

事業のタネシート

活動地域・団体名：エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 四国支社

事業名称1：デジタル地域通貨を活用した地域内循環の促進事業

あらすじ

全国で初めて電子マネー「iD」に対応したデジタル地域通貨を活用することで、「①行政サービスのデジタル化による住民の利便性向上」「②キャッシュレス化による地域商店街の業務効率化」「③地域商店街の消費喚起」を目指す

ストーリー

カードタイプの電子マネー「iD」対応デジタル地域通貨を全住民に配布することで、一つのカードで複数の行政施策を利用可能であることに加え、管理コストの効率化や住民の利便性向上など、地域経済の強化を図る。
コミュニティバスや路線バスなどの公共交通での利用、プレミアム商品券をはじめ地元商店街での日常の買い物のキャッシュレス化、特定検診などの健康活動に対するデジタル通貨でのポイント付与など、地域内における様々な取引での利用により、漏れバケツ理論に基づいた地域内循環を促進する。

事業の骨子		現時点で想定される課題・ボトルネック
①ありたい未来	<ul style="list-style-type: none"> ・「帰りたくなる」心のふるさと ・豊かな地域資源を活かした産業振興 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の利用意向 ・町内でデジタル通貨が利用できる地元商店や事業者などの拡大
②課題	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の存続危機 ・町内消費の拡大 	
③なぜこの事業をやるのか (Why)	デジタル地域通貨を活用した地域循環の促進による地域経済の強化	
④地域資源	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスなどの公共交通 ・地元商店街 ・地元事業者 	
⑤商品・サービスの具体的な内容 (What)	電子マネー対応のデジタル地域通貨カードを全住民に配布することで、そのカードで公共交通などの行政サービス、町内外の店舗でのキャッシュレスでの買い物などが行える。	
⑥担い手 (Who)	公共交通事業者、地元商店街、鬼北町役場、地元事業者	課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像
⑦事業で生じる循環	住民がチャージした残高を地域の商店街をはじめ、全国の電子マネー「iD」加盟店で利用できるサービスであるが、利用に伴うポイントは町内の加盟店でのみ利用可能であることから地域内循環を図ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通事業者 ・鬼北町商工会 ・鬼北町役場 ・地元の店舗、事業者
⑧事業で生じる成果	自治体が電子マネーカードの発行主体となることで、決済に伴う手数料収入を得られ、それらを運営財源へ補填できるなど持続的な事業運営を実施できる。	

事業名称 2 : サイクリング×四万十川流域の広域連携による観光地域づくり事業

あらすじ

世界的なサイクリングブームと地域特性である四万十川流域の観光地域づくりを行うことで、住民・高校生・地元事業者による連携や協働による魅力あるまちづくりを促進する。

ストーリー

自転車は、環境への負荷が少なく、健康増進効果も期待されるほか、町の魅力を身近に感じてもらえることから、観光に最適な乗り物であると言われている。コロナ禍による世界的なサイクリングブームを受け、各地で自転車を活かしたまちづくりが活発化している。しまなみ海道というサイクリストの聖地からも近く、四万十川流域という全国的に認知されたブランドを活かしたサイクリングによる観光地域づくりを住民が一体となって取り組むことで、鬼北町の知名度向上や関係人口の拡大を図る。

事業の骨子		現時点で想定される課題・ボトルネック
①ありたい未来	・四万十川流域で連携し、時代にあった地域をつくる ・家族全員・地域全体で子育て	・サイクリングをテーマにした観光事業に関する住民や地域事業者の理解および協力
②課題	・地域住民同士、域外の人との交流機会の減少 ・高校の統廃合	
③なぜこの事業をやるのか (Why)	四万十川流域といった地域特性を活かし、住民・高校生・地元事業者が連携・協働した活動として展開できるため	
④地域資源	・西村サイクル ・サイクリング愛好会 ・予土まちサイクリング ・サイクルトレイン	
⑤商品・サービスの具体的な内容 (What)	四万十川流域のサイクリングコースの整備やレンタサイクルの導入。広域的な観光イベントや、長期滞在型の広域観光ルート開発、魅力的な自然体験プログラムの商品化	
⑥担い手 (Who)	西村サイクル、赤松農園、北宇和高校、鬼北町、DMO	課題・ボトルネックを乗り越えるために力を借りたい人物・企業像
⑦事業で生じる循環	世界のサイクリストが来訪するサイクリストの聖地_しまなみ海道から、四万十川流域のサイクリングコースへの誘致を図ることで、コワーキングスペースや簡易宿泊などの交流施設の活用、観光消費の拡大などを図ることができる。	・西村サイクル ・赤松農園 ・北宇和高校 ・鬼北町役場 ・DMO
⑧事業で生じる成果	・観光地域づくりに向けた、住民・高校生・地元事業者間の連携や協働 ・地域が一体となった魅力あるまちづくりの促進	